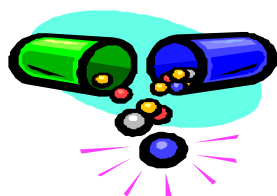
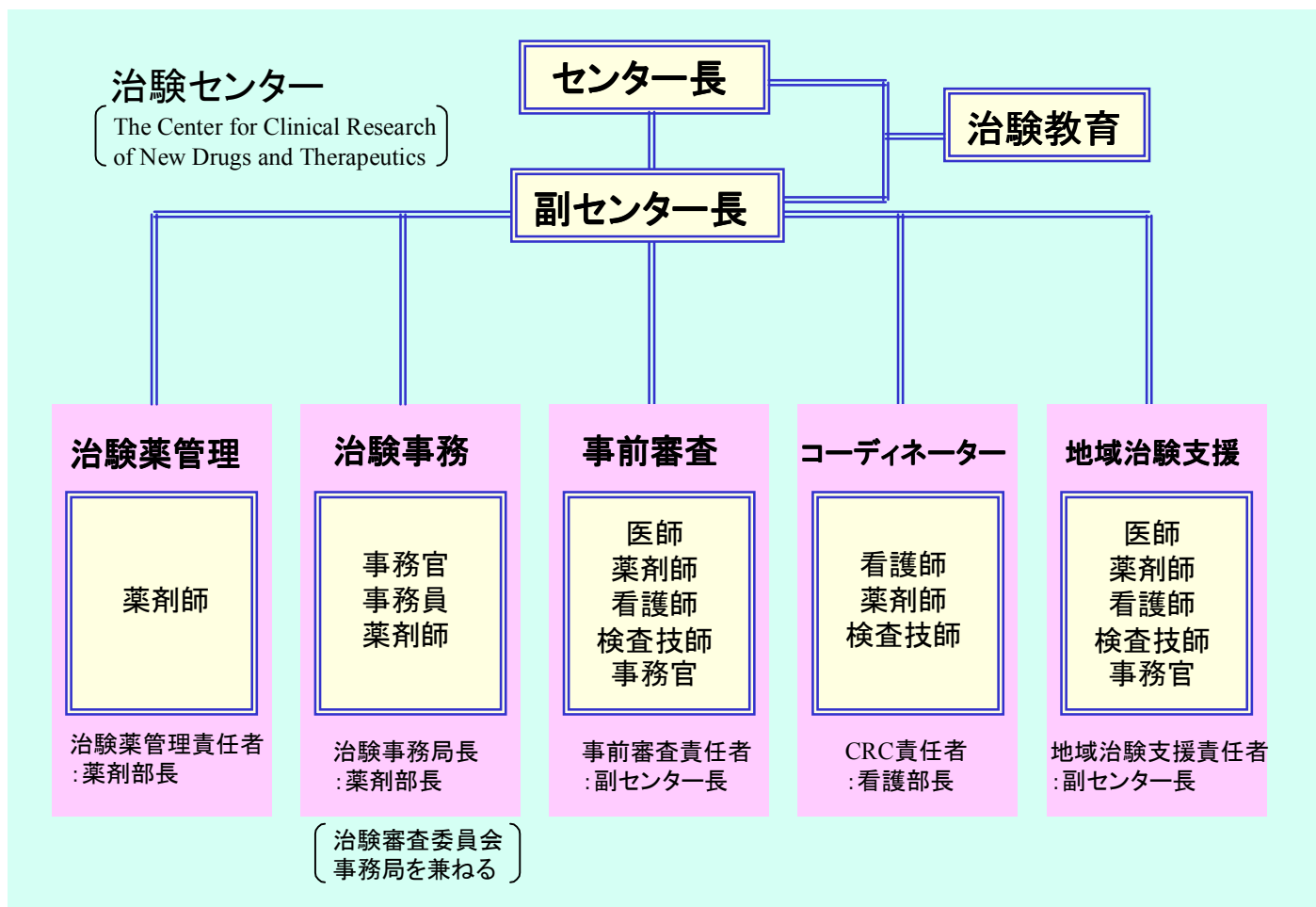


治験センターレター



*The Letter from the Center for Clinical Research
of New Drugs and Therapeutics*

治験センターの組織構成



1. 地域治験支援部門について

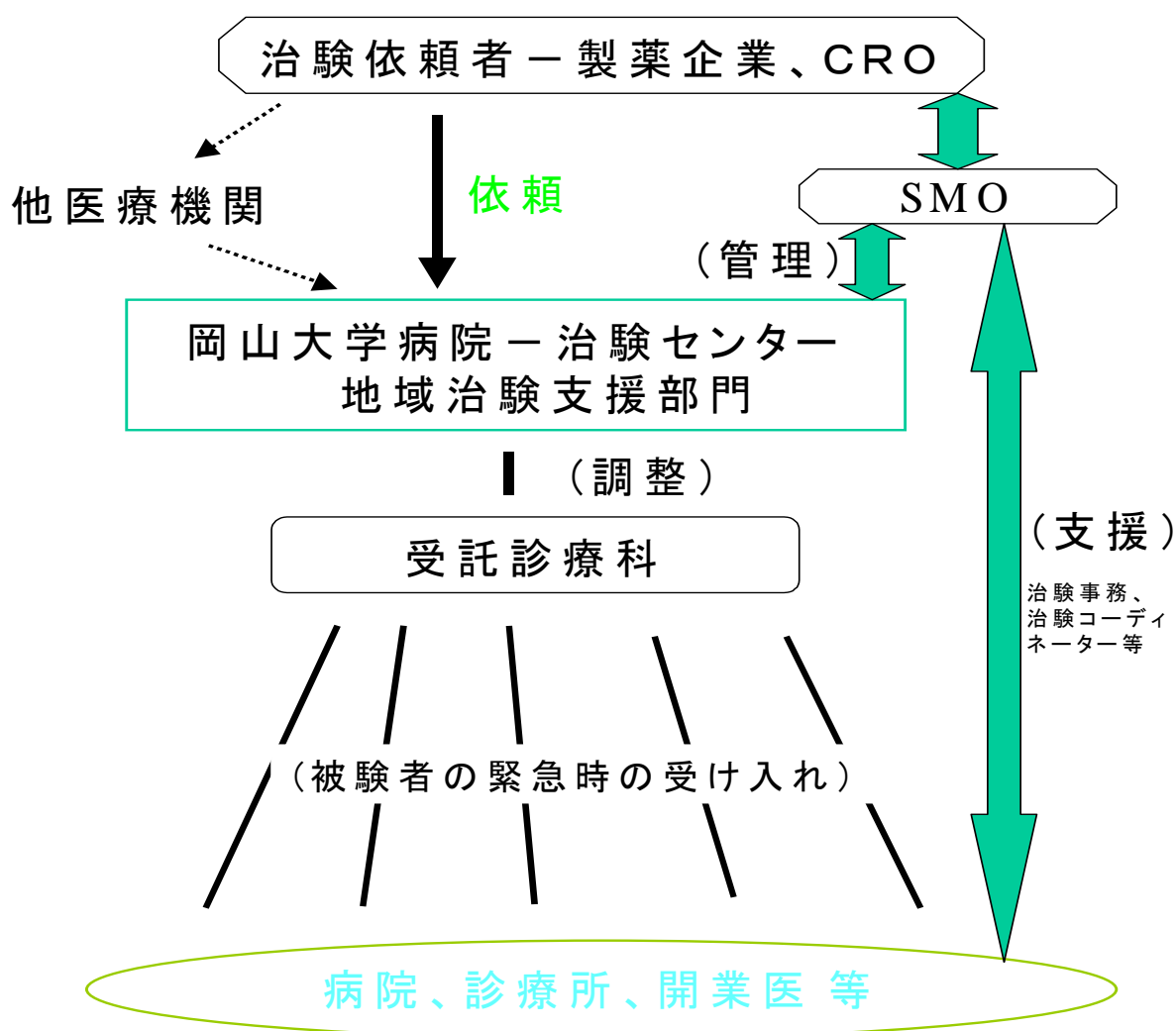
4月25日(木)に第1回地域治験支援部門の会議が開催されました。そこで地域治験支援部門の役割として、本院のこれまでの治験実施に関するノウハウを利用して、各診療科の関連病院や開業医等を含めた治験ネットワークを構築し、本学がSMO的役割を担うことが決定されました。

他施設との連携により、より多くの患者を対象として治験に取り組むことができれば、より短期間に治験を完了することが可能となります。また、他施設でも本院と同等に精度の高い治験データを治験依頼者に提供することができます。

そこでまず、疾患別に連携可能な病院や医院等の数と患者数の把握のために、各診療科毎アンケート調査を実施することが決定されました。

本院としても、独立行政法人化に向けて、地域の医療機関と連携を取り積極的に治験を受けていく必要があります。

ご協力の程よろしくお願い致します。



CRO: Contract Research Organization (開発業務受託機関)

SMO: Site Management Organization (治験マネジメント機関)

4 . 平成 1 4 年度の治験センターの体制について

治験センター長第一外科田中教授のもと、4月よりCRC 2名（薬剤師、看護師各1名）が定員化されました。さらに、研究協力推進のためのインセンティブ経費により6時間パート2名（薬剤師、看護師各1名）が増員され、臨床研究の支援を強化することとなりました。平成14年1月に新設された地域治験支援、医薬品等の自主臨床研究の円滑な運用を目指します。

今後とも治験センターを宜しくお願い致します。

赤尾 絵里子（薬剤師）

4月よりCRCとして治験に携わることになりました。未熟な点も多いと思いますが、早く慣れて治験をサポートできるよう頑張ります。

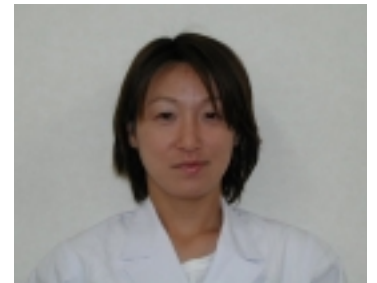


吉岡 睦世（看護師）

4月より地域治験支援部門で働くことになりました。今後、地域の病院、診療所等との連携がスムーズにいくよう、事務的なサポートをしていきます。

大平 奈都（薬剤師）

4月から治験センターで働くことになり、主に自主臨床研究を担当することになりました。先生方の自主臨床研究の事務的なお手伝いができればと思っています。



黒田 智（薬剤師）

5月より、治験薬管理として治験に携わることになりました。治験が円滑に行われるように努力していきたく思います。皆様に役立つ治験センターホームページにすべくメンテナンスを行っていきます。

治験に関する事は下記へお尋ね下さい

- 治験センター...Tel 086-235-7991
Fax 086-235-7795
- 学務課:研究協力係..... Tel 7983
- 薬剤部:治験管理室..... Tel 7792

発行元:治験センター 事務局
〒700-8558 岡山市鹿田町2丁目5-1
発行年月:平成14年5月21日
発行責任者:田中 紀章、五味田 裕